

第298回教員会議 議事要録

日時：令和2年1月29日(水) 13:30～13:55

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

議題

教員会議

[審議事項]

1. 学類長

(1) 学類長候補適任者の選出について(投票)

1月15日(水)の教員会議で選出された6名の学類長候補適格者より、学類長候補適任者を選出する投票が行われた。投票に先立ち、意見聴取期間に大学院生から一件の意見提出があったことが、推薦内容と併せて紹介された。投票総数44票で、教授2名が選出された。投票結果に基づき、選出経過説明書を添えて学長へ推薦する。

2. 入学試験委員会

(1) 令和2年度私費外国人留学生入試合否判定について

回収資料に基づき、志願者20名・受験者19名のうち5名を合格とすることが提案され、了承された。合格者の国籍は中国4名・ベトナム1名であるなどの情報提供があった。

[報告事項]

1. 奨学寄附金等の受入れについて

資料が投影され、奨学寄附金3件、共同研究1件の受入れが報告された。

2. その他

働き方改革の一環として、年次有給休暇の取得についてのアナウンスがあった。年休については半日単位での取得も可能であることが紹介された。

研究科委員会が3月11日(水)に予定されているが、同日に環境放射能研究所の研究成果報告会が開催される。研究科委員会が不成立となる懸念があるため、近日中に出席見込みを確認することが再度アナウンスされた。

運営会議

第136回(1月28日開催)報告

(1) 国立大学法人福島大学と国立研究開発法人日本原子力研究開発機構のクロスアポイントメント制度に関する協定の締結について

本学類の特任准教授がクロスアポイントメント制度を用いて勤務をすることに対応したものである。学類の人件費ポイントは、クロスアポイントメントで取り決めた人件費負担比率に応じたものとして取り扱われる旨、補足説明があった。

(2) 働き方改革への対応について

勤務時間申告書の提出は義務であるが、本学類の提出率は100%ではないことが報告された。毎月の作成と提出が強く要請された。

(3) 平成30年度会計検査院の決算検査報告説明会について

説明会に出席し入手した内容が報告された。

(4) その他

令和元年12月の電気・ガス・水道の使用量等について使用状況が報告され、省エネ・節電が呼びかけられた。